

観光戦略課長

電話：0742-34-4739

内線：2910

～茶の湯の華開く 奈良の都～
第三回珠光茶会の開催について

茶道の源流ともいえる奈良の地で「わび茶」を創始した奈良出身の室町時代の茶人・珠光にちなみ、凜とした冬の古都の風情を味わいながら、お茶文化に親しんでもらうため、第三回珠光茶会を開催いたします。

(今回のトピックス)

- 藪内流(やぶのうちりゅう)・宗徧流(そうへんりゅう)が加わり、珠光茶会への参加茶道流派が7流派となる。
- 会場として、光明皇后ゆかりの尼寺で、大和三門跡に数えられる法華寺が参加。
- 特別茶席は、宗徧流のお家元を迎えて、薬師寺にて実施。
- グラフィックデザイナーとして著名な麴谷宏(こうじたに ひろし)氏が主宰する「東京・六志会」によるワイン茶会を東大寺 二月堂・参籠所にて特別に実施。
- 今回の珠光茶会で初めて「ならまち」にある高林寺のお茶室が開放され、茶道史研究家・神津朝夫氏による講演及び檜風会(ゆうふうかい)によるお茶席を実施。
- 茶道文化の裾野を広げる取り組みとして、「ならまち」エリアにて初心者体験メニューを実施。

1. 茶会開催期間

平成28年2月8日(月)～14日(日) (7日間)

2. 日程・会場

○ 奈良市内八社寺

(春日大社、東大寺、元興寺、大安寺、西大寺、唐招提寺、薬師寺、法華寺)

○ 「奈良町にぎわいの家」、「八窓庵(奈良国立博物館内)」、「名勝大乘院庭園文化館」

※ 詳細は、別紙一覧表のとおり



3. 主催

珠光茶会実行委員会

(各社寺の代表と奈良市長で構成／奈良市・奈良市観光協会が事務局担当)

4. 参加茶道流派

表千家、裏千家、武者小路千家、遠州流、石州流、藪内流、宗徧流（特別茶席）

5. 予定来場者数

約7,000名

6. お茶会内容

お茶会【壺】	【価格】 <u>5,000 円</u> 【内容】 「お茶席（二席分）」＋「点心席」＋「各会場参観」＋ 「お茶席巡回バス乗車」
お茶会【貳】	(单独席①) 【価格】 <u>1,000 円</u> 【内容】 「お茶席（一席分）」＋「会場参観（※）」 (单独席②) 【価格】 <u>5,000 円</u> 【内容】 ワイン茶会（東京・六志会／東大寺 二月堂・参籠所） 「お茶席（一席分）」＋「点心席(奈良のお茶・ワインを提供)」
お茶会【参】	(特別茶席) 【価格】 <u>20,000 円</u> 【内容】 茶道宗徧流（薬師寺） 「濃茶席」（まほろば会館 2 階） 「茶箱席」（まほろば会館 1 階） 「点心席」（慈恩殿）
お茶会【四】	(シンポジウム／なら 100 年会館・中ホール) 【価格】 <u>2,000 円</u> 【内容】 下記「7. シンポジウム」の欄参照

※八窓庵会場の参観は庭園のみであり、奈良国立博物館の展覧会入場には、別途観覧料が必要です。

7. シンポジウム

【日 時】 平成28年2月12日（金） 午後1時～午後4時（予定）

【場 所】 なら100年会館 中ホール

【席 数】 400席（自由席）

【価 格】 2,000円

【テーマ】 「奈良の食文化について」

【出演者】 （敬称略、順不同）

- ① 筒井 紘一（つつい ひろいち / 茶道資料館副館長）
- ② 森本 公誠（もりもと こうせい / 東大寺長老）
- ③ 中山 圭子（なかやま けいこ / 株式会社虎屋 虎屋文庫 専門職）
- ④ 神津 朝夫（こうず あさお / 茶道史研究家）

8. 申込方法

【申込先】

- お茶会【壺】（5,000円券）【弐】（単独席券）【四】（シンポジウム券）

なら100年会館 TEL：0742-34-0111

（受付：午前9時～午後5時／休館日：毎週火曜及び年末年始）

※Web予約も可能です。（要・会員登録／無料）

<http://www.ticket.ne.jp/naral00onlineticket/>

※平成28年1月12日～1月20日まで臨時休館のため、この期間中はWeb受付のみ

- お茶会【参】（特別茶席券）

特別茶席券・専用申込電話 TEL：0742-34-5614

（受付：午前9時～午後5時／土・日・祝日、年末年始を除く）

【販売期間】

平成27年11月11日（水）～平成28年1月25日（月）

※各会場への直接申込、問合せはご遠慮ください。

9. 同時開催 「大茶盛」

【日 時】 平成28年2月12日（金）、13日（土）、14日（日）

午前10時～午後3時

【場 所】 西大寺

【価 格】 1,000円（本堂拝観・大茶盛）／当日受付

【問合先】 西大寺 TEL：0742-45-4700

10. 特別企画

※ 内容について調整中のところもございますので、詳細が決まり次第、発表させていただきます。

【①初心者体験（ならまち）】

- ▶ 茶道文化の裾野を広げていくことを目的として、「ならまち」エリアにて初心者体験を実施いたします。
- ▶ 時間や申込方法などについては、詳細が決まり次第、発表させていただきます。

<内容>

日時	流派	内容	場所
2月8日（月）	武者小路千家	普段も使えるお作法教室	名勝大乘院庭園文化館
2月10日（水）	石州流	お点前を見学して抹茶を点ててみよう	奈良市音声館
2月11日（木・祝）	表千家	友人・親子でお茶を	奈良市音声館
2月11日（木・祝）	裏千家	和菓子と濃茶・薄茶体験	吉川家
2月12日（金）	藪内流	お茶の歴史と茶道具の楽しみ方	奈良町南観光案内所
2月14日（日）	遠州流	扇子の使い方と薄茶席の体験	水之江 福智院店

<価格> 全て1,000円

【②高林寺・お茶席】

<内容>（敬称略）

（ア）講演：神津 朝夫（こうず あさお / 茶道史研究家）

（イ）薄茶席（於：茶室高坊（※））：檜風会

- ▶ 人数は30名まで
- ▶ 薄茶席は、10名ずつ3席に分けて実施
（お茶席では、里村紹巴（戦国時代の連歌師で、高林寺に住していた）の掛け軸がかけられる予定）

<価格> 有料（決まり次第、発表いたします）

<申込先>

奈良市観光協会 TEL：0742-27-8866

住所：〒630-8228 奈良市上三条町23-4

※ 高林寺（茶室高坊）

元興寺の一院で、藤原豊成卿の菩提所。境内には豊成卿の古墳があり、本堂には豊成と中将姫の木像が安置されています。また、安土・桃山時代には奈良茶人「高坊」（たかぼう）一族が住み、奈良まちの数寄者（すきしゃ）の一大群落、一大サロンを形成していました。「茶室高坊」はこの数寄者を顕彰するために建てられました。

【③奈良市観光センター（無料）】

- ▶ パネル展示：「第二回珠光茶会をふりかえって」

11. 各社寺による特別公開（お茶券提示で鑑賞できます）

- 東大寺（総合文化センター）
 - ▶ 東大寺ミュージアムへの無料入場（通常：大人（大学生以上） 500円）
- 元興寺（法輪館2階）
 - ▶ 「元興寺の『闘茶資料』（重要有形民俗文化財）展示」
- 大安寺（嘶堂（いななきどう））
 - ▶ 重文「馬頭観音立像（ばとうかんのりゅうぞう）」（3月のみ公開される秘仏）
- 西大寺（愛染堂客殿（あいぜんどうきやくでん））
 - ▶ 元・近衛家邸宅の書院や狩野派の襖絵等がある客殿にて、西大寺由来の文物を展示
- 薬師寺（まほろば会館）
 - ▶ 薬師寺に由来する茶道具展示